

宇都宮市民憲章

- 1 健康で、心のふれあう明るいまちをつくります。
- 2 きまりを守り、活気あふれる楽しいまちをつくります。
- 3 学ぶことを大切にし、文化の薫る美しいまちをつくります。

編集・発行 宇都宮市立図書館 明保野町7番57号 〒320 TEL 36-0231

としがく

図書館を探険しよう!!



⑤
一般開架室の巻
その3

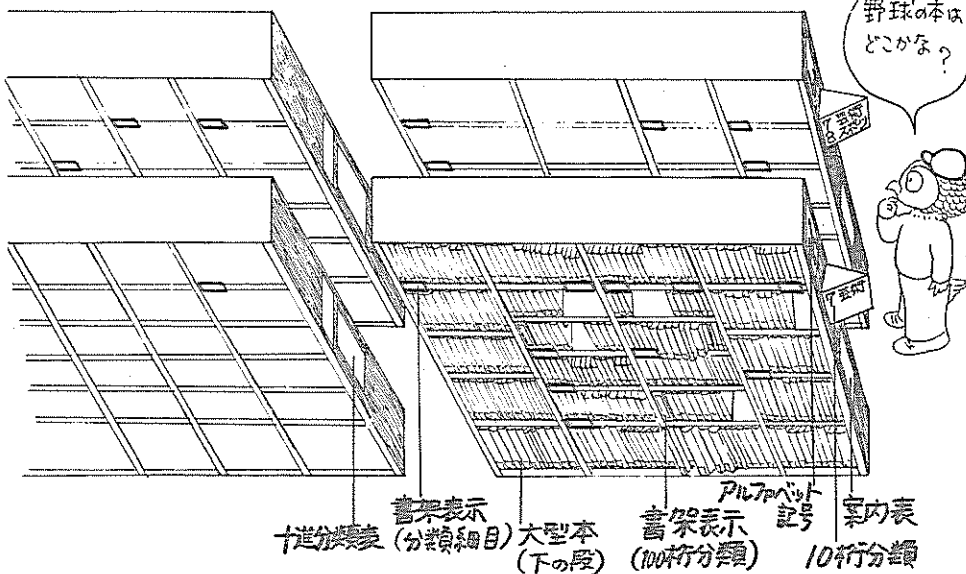
一般開架室を入った左手に、高書架がずらっと並んでいます。



今回は
「高書架の案内」

ここは、分類で分けられた本が〇類(総記)から9類(文学)まで番号順に配架されています。利用者用端末の隣のAの書架の奥が〇類の初めです。ここで利用が多いのはコンピュータ関係の本です。1類(哲学・思想)は、この棚のうしろになります。古い本やどう生きるかというような本がたくさん貸出されます。各宗教の本もそろっています。2類(歴史・地

▽ 一般開架室・高書架



理)は、Bの棚の途中からです。各国の歴史や個人の伝記があります。ここでもよく貸出しになるのは290の旅行案内です。各地、各国のガイドブックがそろっています。

税金の本、仕事をする上に役立つ経営や人事関係の本、教育・民俗・国防など、たくさん分野の本が並びます。次に4類ですが、ここには、自然科学の本が集まっています。数学・物理・化学・生物・医学などの基本的な内容のものがらちよつとむずかしいものまであ

ります。ここでは、498の健康に関する本がよく読まれているようです。440の天文や470植物・480動物などの本は、小・中学生も利用します。5類には土木・建築・機械などの技術関係の本があります。家を建てるのに必要な知識は520の建築の棚を見て下さい。また、自動車に関する本は537です。この2つは5類でよく利用されるものです。

次の6類は、農業・園芸・商業交通などが並びます。627の家庭園芸・686鉄道・689ホテルや旅館の案内など、趣味・娯楽に関するものに人気があります。趣味・娯楽と言えば次の7類です。絵画・版画・写真・陶芸・皮工芸・音楽・映画スポーツ。誰でもこの中で一つは興味のあるもの、大好きというものがあるかと思います。

8類は日本語・中国語・英語など、言葉に関する本です。816の手紙の書き方、スピーチの仕方は利用の多い所です。9類は、文学です。古典文学・英米文学の研究書が並びます。

それぞれ各書架には分類番号と同じ内容が表示されていますのをご覧下さい。



ご愛読
ありがとうございます。
ぐわいしました。

冬休みおたのしみ会



12月24日、クリスマススイブの土曜日に、「ゆめのキャラバン」による「冬休みおたのしみ会」が行われました。この「おたのしみ会」も今回で8回目になります。

CBA、つぼみ座、陽東文庫、読み聞かせの会、ロッキーク文庫、ICC文庫の方々に協力いただき、百数十名の子どもたちの参加を得てにぎやかに行うことができました。

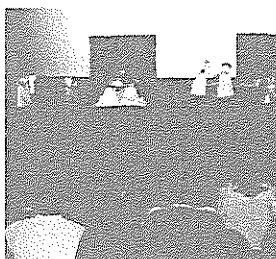
家でおかあさんの膝の上に乗って読んでもらうのとは一味ちがった、スライドを使った読み聞かせ画面いっぱいに出された絵は見慣れた絵本と同じなのに、何だかいつもと違った感じ。テレビみたいに動かないけれど、お話が進むにしたがって、ネズミのニコラスが観客ひとりひとりに話しかけているような感じがします。声を出して読むことで、絵本のいのちが甦えるのです。

最近では、おはなしをじっくり聞く機会が少なくなりました。



お母さん方もこともに話して聞かせるような話をあまり持っていない。

「おまんじゅうのすきなお殿さま」も「おばあさんとブタ」も、くり返しの多い簡単なお話です。最初はそっぽを向いていた子ども、何回も話がくり返されるうちに話の中に入りこんでいきます。話し手といっしょに「おまんじゅう大きく大きくなあれ！」と叫ぶ子供の目には、おまんじゅう



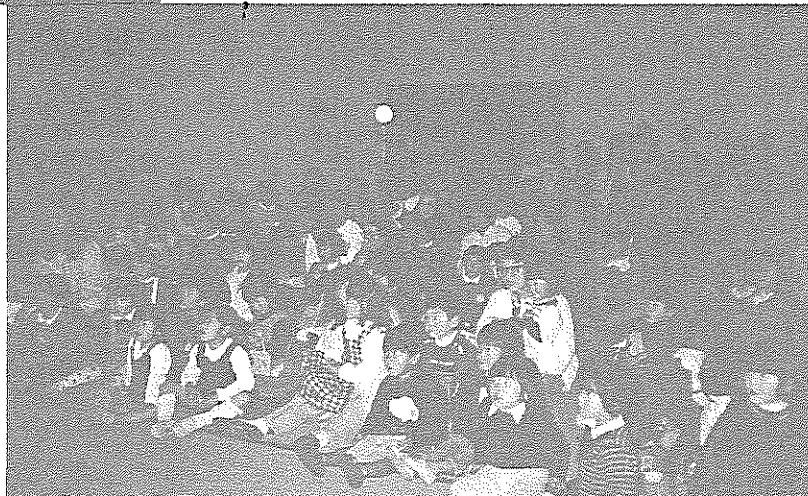
ゆうの上の座に座ってべそをかいているお殿さまの姿が見えていたはず。

おはなしを聞くのに疲れたら、ふしぎなあやとりの手品。腕抜き、



指うつし、指輪ぬきの3種類をお母さんと一緒に練習しました。あれ？ できないお母さんは、どこだ？

プログラムの最後は、パネルシアターと人形劇。ブラックライトを使った「マッチ売りの少女」



女」は、赤や青の蛍光色がばつと浮きあがってとても幻想的でした。人形劇「ぐりとぐら」は、パネルシアターの手法もとりました。手づくりの「ぐりとぐら」の人形たちが、大きなたまごでカステラをつくる様子を、子どもたちは目を輝かせて見入っていました。

おたのしみ会でとりあげた作品の原作はすべて図書館にあります。お家でも、ぜひお楽しみください。

冬休みおたのしみ会 プログラム

午前の部

10:30~11:30

- ・よみきかせ
「ニコラスどこにいったの」
- ・おはなし
「おまんじゅうのすきな
お殿さま」
- ・あやとり・てじな
- ・パネルシアター
「マッチ売りの少女」

午後の部

1:30~2:30

- ・よみきかせ
「ニコラスどこにいったの」
- ・おはなし
「おばあさんとブタ」
- ・あやとり・てじな
- ・人形劇
「ぐりとぐら」



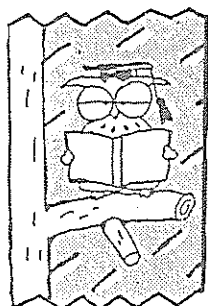
団体貸出 のすすめ

市内の地域、家庭文庫、職場、幼稚園、小・中学校などの団体を対象に、図書の貸出を行っています。この団体貸出は、図書館資料を一定期間、一括して貸出するサービスで、読書活動の推進を目的としています。近くに図書館がなく、なかなか利用できない、家庭文庫、学校図書室を充実させたいとか、職場に図書コーナーを設けたいなどというときに、たいへん便利です。

貸出冊数は、500冊、期限は6ヶ月。その範囲内であれば、何度でも自由に借りられます。

申し込み手続きは、簡単です。貸出券申込書を記入し、団体の登録をするだけ。専用書庫（館外奉仕課書庫、約4万冊あり）から、図書を選んで借りられます。是非ご利用下さい。

詳しくは、館外奉仕課までお問い合わせ下さい。



読み聞かせ教室 右手和子氏

12月4日(日)に紙芝居実演家の右手和子先生を迎え、「読み聞かせ教室」を開催しました。

「紙芝居の楽しい演じ方」をテーマに行い、紙芝居は演劇の中で一番小さいものであり、見せる側と見せてもらう側に分かれているお芝居です。いつでも、誰でもどこでもできるものです。そして、世界中で日本にだけある、日本が生み出した文化財です。

紙芝居には、子どもと対話をして進むものと、一方的にドラマティックに進むものがあります。数

読書指導者育成講座 秋山 虔氏

11月27日(日)、東京大学名誉教授であり現在は東京女子大学で教鞭を取られている秋山虔氏を迎えて開催しました。

秋山氏は源氏物語についての權威で、広く古典文学に関する著作も多く、当初予定していた時間では短くて源氏物語は語れないと言われ、かなり時間をオーバーして熱心に語られました。

源氏物語は今日の日本ではほとんど大衆化しており、難解な現代小説よりもはるかに身近なものと

年前東京で行われた「子どもの本世界大会」で依頼されて2つの作品を行いました。外国の方々もこんなに紙芝居がわかりやすいものとは思わなかったと感心して、近々外国向けの紙芝居も作るうかという話も出ています。

紙芝居は絵と文字が書いてある印刷物で、血をかわせ息を吹きこむのは行う皆さん一人一人です。紙芝居をやる時には、声と間とぬくということが大切です。効果的にやるには舞台も必要となります。声の練習は次の4項目に注意して

しかし、本当の姿はどこかに置き去りにされてしまっているのではないかという不安を感じます。それには古語と現代語との間の

越え難い断絶があり、また、現代の言語表現の法則とは異質な平安時代の物語文としての文章表現があります。

源氏物語の時代の人々の心と現代人の心とは簡単には重なり合うことはできないのです。

主人公の光源氏という人物は、源氏物語の成立の時代においても日常的な現実を超越した古代物語

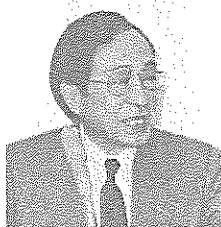
やって下さい。・高い
低い・明るい
暗い・早い
遅い・強い
弱い。



間も大切に、期待させる間、余韻を残す間、話し変わらまての間、死の間を作らない。

ぬくという動作も、さつとぬく、途中で止める、平らにぬくなど、その作品にそって行って下さい。

下読みをして中身を伝えてやろうという気持ちでやってほしいと結ばれました。発声練習あり、先生の実演ありと楽しい会でした。



の神秘的な存在であったのです。

それは作者個人の操作を越えた問題であって、光源氏の女性遍歴というものの意味も、このことと裏表の関係にあります。

古典としての源氏物語には今日の私たちのものの見方や感じ方の原形が揃っており、現代人の忘れてしまったものを教えてくれる知恵の源泉になると結ばれました。

ブックポストのご案内

返却日が近づいているものの、なかなか図書館まで行けない、移動図書館を利用しているが、巡回日は都合悪いなどというとき、あなたはどのようにしていますか？

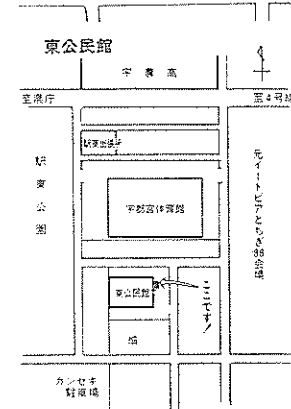
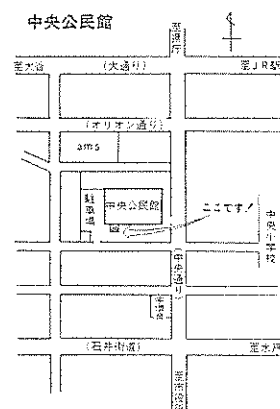
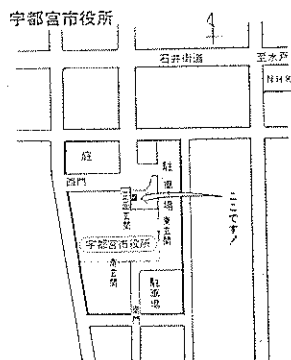
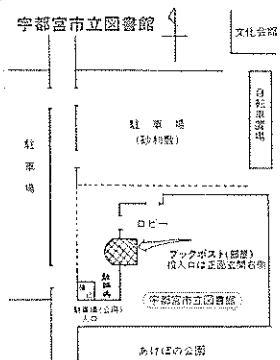
そんな時、市内3ヶ所に置かれているブックポストをご利用になれば、直接図書館や移動図書館へ出向かなくても本を返すことができます。この

ブックポストは、返本専用のポストのことで、郵便ポストに手紙を投函さ

れるのと同様に本を入れていただくだけです。貸出券は必要ありません。投函は24時間いつでも構いません。返本された本は、休館日を除き、毎日回収され、返却処理されています。

ポストの置かれている場所は、図書館のほか、市役所、中央公民館、東公民館です。(地図参照)

なお、大型本、レコード、CD、カセット、ビデオについては、傷つきますので、直接図書館、視聴覚ライブラリーへ、また、巡回文庫の本も入れられません。配本所へお返し下さい。



合同読書会

日時 2月19日(日)

午後1時30分～3時30分

講師 作家 重兼芳子氏

場所 市立図書館3階集会室

テーマ 「自」を生かすこと

テキスト 「闇をてらす足あと」

(春秋社)「今日がいちばん若い日」(鎌倉書房)

テキストを読んで参加してください。

図書館にも若干の冊数が用意してあります。

定員 120名

主催 宇都宮市読書会連合会

受付 宇都宮市立図書館

2月3日(金)午前9時30分から、電話か直接、市立図書館へ。

その他 講師のサインをご希望の方は当日会場に本を持って来てください。

日時 3月12日(日)

午後1時30分～3時30分

講師 作家 大江健三郎氏

場所 市立図書館3階集会室

テーマ 「読むことから書くことへ」

定員 120名

受付 3月3日(金)午前9時30分から、電話又は直接、市立図書館へ。定員になり次第締め切ります。

日時 3月22日(水)～25日(土)まで、三階集会室及び一階ロビーにおいて、次の団体による発表会を行います。

参加団体は、宇都宮子ども本連絡会・宇都宮市読書会連合会・古文書を読む会・点訳グループ「あけぼの」・朗読グループ「あけぼの」です。

子どもたち向けの催しや、今までの勉強会のまとめものなど、成果を発表しますので、ぜひ、ご覧ください。

日時 3月22日(水)～25日(土)まで、三階集会室及び一階ロビーにおいて、次の団体による発表会を行います。

参加団体は、宇都宮子ども本連絡会・宇都宮市読書会連合会・古文書を読む会・点訳グループ「あけぼの」・朗読グループ「あけぼの」です。

子どもたち向けの催しや、今までの勉強会のまとめものなど、成果を発表しますので、ぜひ、ご覧ください。

日時 3月22日(水)～25日(土)まで、三階集会室及び一階ロビーにおいて、次の団体による発表会を行います。

参加団体は、宇都宮子ども本連絡会・宇都宮市読書会連合会・古文書を読む会・点訳グループ「あけぼの」・朗読グループ「あけぼの」です。

子どもたち向けの催しや、今までの勉強会のまとめものなど、成果を発表しますので、ぜひ、ご覧ください。

ニュースコーナー

合同発表会

3月22日(水)～25日(土)まで、三階集会室及び一階ロビーにおいて、次の団体による発表会を行います。

参加団体は、宇都宮子ども本連絡会・宇都宮市読書会連合会・古文書を読む会・点訳グループ「あけぼの」・朗読グループ「あけぼの」です。

子どもたち向けの催しや、今までの勉強会のまとめものなど、成果を発表しますので、ぜひ、ご覧ください。

日時 3月22日(水)～25日(土)まで、三階集会室及び一階ロビーにおいて、次の団体による発表会を行います。

参加団体は、宇都宮子ども本連絡会・宇都宮市読書会連合会・古文書を読む会・点訳グループ「あけぼの」・朗読グループ「あけぼの」です。

子どもたち向けの催しや、今までの勉強会のまとめものなど、成果を発表しますので、ぜひ、ご覧ください。

日時 3月22日(水)～25日(土)まで、三階集会室及び一階ロビーにおいて、次の団体による発表会を行います。

参加団体は、宇都宮子ども本連絡会・宇都宮市読書会連合会・古文書を読む会・点訳グループ「あけぼの」・朗読グループ「あけぼの」です。

子どもたち向けの催しや、今までの勉強会のまとめものなど、成果を発表しますので、ぜひ、ご覧ください。

日時 3月22日(水)～25日(土)まで、三階集会室及び一階ロビーにおいて、次の団体による発表会を行います。

参加団体は、宇都宮子ども本連絡会・宇都宮市読書会連合会・古文書を読む会・点訳グループ「あけぼの」・朗読グループ「あけぼの」です。

子どもたち向けの催しや、今までの勉強会のまとめものなど、成果を発表しますので、ぜひ、ご覧ください。

日時 3月22日(水)～25日(土)まで、三階集会室及び一階ロビーにおいて、次の団体による発表会を行います。

参加団体は、宇都宮子ども本連絡会・宇都宮市読書会連合会・古文書を読む会・点訳グループ「あけぼの」・朗読グループ「あけぼの」です。

子どもたち向けの催しや、今までの勉強会のまとめものなど、成果を発表しますので、ぜひ、ご覧ください。

日時 3月22日(水)～25日(土)まで、三階集会室及び一階ロビーにおいて、次の団体による発表会を行います。

参加団体は、宇都宮子ども本連絡会・宇都宮市読書会連合会・古文書を読む会・点訳グループ「あけぼの」・朗読グループ「あけぼの」です。

子どもたち向けの催しや、今までの勉強会のまとめものなど、成果を発表しますので、ぜひ、ご覧ください。

日時 3月22日(水)～25日(土)まで、三階集会室及び一階ロビーにおいて、次の団体による発表会を行います。

参加団体は、宇都宮子ども本連絡会・宇都宮市読書会連合会・古文書を読む会・点訳グループ「あけぼの」・朗読グループ「あけぼの」です。

子どもたち向けの催しや、今までの勉強会のまとめものなど、成果を発表しますので、ぜひ、ご覧ください。

日時 3月22日(水)～25日(土)まで、三階集会室及び一階ロビーにおいて、次の団体による発表会を行います。

参加団体は、宇都宮子ども本連絡会・宇都宮市読書会連合会・古文書を読む会・点訳グループ「あけぼの」・朗読グループ「あけぼの」です。

子どもたち向けの催しや、今までの勉強会のまとめものなど、成果を発表しますので、ぜひ、ご覧ください。

日時 3月22日(水)～25日(土)まで、三階集会室及び一階ロビーにおいて、次の団体による発表会を行います。

貸出状況

区分	63年12月	63年度累計 63/4-63/12
登録者数	701人	129,187人
貸出人数		
館内	15,244人	155,381人
館外	1,981	25,388
中公	862	7,981
視聴覚	2,788	25,386
計	20,875	214,136
貸出冊数		
館内	51,639冊	518,937冊
館外	8,905	25,388
中公	2,880	107,876
視聴覚	7,227	67,019
計	70,651	719,220

(注) 登録者累計数は、開館からの累計数
中公は、中央公民館図書コーナー

利用案内

●開館時間

午前9時30分～午後7時

ただし、児童図書室は

午前9時30分～午後5時

●休館日

毎週月曜日

国民の祝日

●貸出は

図書・紙芝居

レコード・CD(コンパクトディスク)5冊

(ただしCDは2枚)

ビデオ・16ミリフィルム 5点

●講座の問合せ・申込み

電話または直接図書館へ

電話(36) 0231

2月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
			①	2	3	4
5	⑥	7	8	9	10	⑪
12	⑬	14	15	16	17	18
19	⑳	21	22	23	24	25
26	㉑	28				

3月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
				①	2	3
5	⑥	7	8	9	10	11
12	⑬	14	15	16	17	18
19	⑳	㉑	22	23	24	25
26	㉒	28	29	30	31	

ボランティア製作

あたらしい本

縦法(関光子)

声の図書

▽ニューヨークの憂鬱(藤田東子)

▽青の伝説(宇佐美玲子)▽おせ

いさんの落語・葉膳(中神さとみ)

▽第4の関係(木立とみ)▽あ・

うん(山本道枝)▽血の河(黒川

敏子)

どうもありがとうございました。

寄贈

中島美津子「こんぎつねコンチ

とおかあさん」井上憲俊「世界音

楽の旅」三木敏子「私育で」エネ

ルギーを考える会「繁栄の時代の

不安」額田光昌「求たるものみな

よし」芳村安司「歌集陽だまり」

尾林妙子「人間になりたい」青柳

晶子「詩集はら科の夜」小笠原昌

子「こはれ種」松尾四郎「朝鮮の

風物と民情」出田恒治「東海道・

中山道および日光街道・久右衛門

の旅日記」他多数。

点字図書

▽おはなしのろうそく

十四(北條いせ)▽ネ

コのひげ丸空をとぶ(

坂本コウ子)▽校長先

生のカモとり作戦(樽

谷道子)▽ナナカマド

の挽歌(金須茂登子)

▽血液型による妻の操